

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	前期	
科目名	医療事務(医科) I	授業形態	講義	単位数	10 単位	
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関での勤務経験から、保険知識・点数算定・レセプト作成を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 医療事務管理士(医科)及び診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の取得。					
授業概要	1) 医療事務に必要とされる、医療保障制度～公費負担医療の診療報酬算定とレセプト作成の知識を身に付ける。 2) 進度の早い授業展開となる。集中力及び家庭学習の取り組み姿勢が重要といえる。 3) 教材が多いので忘れ物に注意すること。					
テキスト	診療点数早見表(医学通信社)、テキスト1 医療保険制度、テキスト2 算定とレセプト(上)、テキスト3 算定とレセプト(下)、テキスト4 トレーニングブック、テキスト5 サポートブック、薬価表、学習レポート集(株式会社ソラスト)					
目標検定	医療事務管理士(医科)、診療報酬請求事務能力認定試験	目標合格率	100%			
授業計画	第1回	『3部 医療事務の基礎知識』 1章:病院の組織～3章:点数算定の原則				
	第2回	『3部 医療事務の基礎知識』 1章:病院の組織～3章:点数算定の原則				
	第3回	『4部 点数算定の原則』 1章:初・再診 <初診①>				
	第4回	『4部 点数算定の原則』 1章:初・再診 <初診②>				
	第5回	『4部 点数算定の原則』 2章:初・再診 <初診②>				
	第6回	『4部 点数算定の原則』 3章:初・再診 <初診②>				
	第7回	『4部 点数算定の原則』 4章:初・再診 <初診②>				
	第8回	『4部 点数算定の原則』 5章:初・再診 <初診②>				
	第9回	『4部 点数算定の原則』 6章:初・再診 <初診②>				
	第10回	『4部 点数算定の原則』 7章:初・再診 <初診②>				
	第11回	『4部 点数算定の原則』 8章:初・再診 <初診②>				
	第12回	『4部 点数算定の原則』 9章:初・再診 <初診②>				
	第13回	『4部 点数算定の原則』 4章:在宅医療②				
	第14回	『4部 点数算定の原則』 4章:投薬① 内服薬、投薬料の計算				
	第15回	『4部 点数算定の原則』 4章:投薬② 調剤料、処方料・調基				
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度 上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	前期	
科目名	医療事務(医科) I	授業形態	講義	単位数	10 単位	
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関での勤務経験から、保険知識・点数算定・レセプト作成を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 医療事務管理士(医科)及び診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の取得。					
授業概要	1) 医療事務に必要とされる、医療保障制度～公費負担医療の診療報酬算定とレセプト作成の知識を身に付ける。 2) 進度の早い授業展開となる。集中力及び家庭学習の取り組み姿勢が重要といえる。 3) 教材が多いので忘れ物に注意すること。					
テキスト	診療点数早見表(医学通信社)、テキスト1 医療保険制度、テキスト2 算定とレセプト(上)、テキスト3 算定とレセプト(下)、テキスト4 トレーニングブック、テキスト5 サポートブック、薬価表、学習レポート集(株式会社ソラスト)					
目標検定	医療事務管理士(医科)、診療報酬請求事務能力認定試験	目標合格率	100%			
授業計画	第16回	『4部 点数算定の原則』 4章:投薬③ 頓服薬				
	第17回	『4部 点数算定の原則』 4章:投薬④ 外用薬				
	第18回	『4部 点数算定の原則』 4章:投薬⑤ 外用薬				
	第19回	『4部 点数算定の原則』 4章:投薬⑥ 処方せん				
	第20回	『4部 点数算定の原則』 5章:投薬⑥ 処方せん				
	第21回	『4部 点数算定の原則』 6章:投薬⑥ 処方せん				
	第22回	『4部 点数算定の原則』 7章:投薬⑥ 処方せん				
	第23回	『4部 点数算定の原則』 8章:投薬⑥ 処方せん				
	第24回	『4部 点数算定の原則』 9章:投薬⑥ 処方せん				
	第25回	『4部 点数算定の原則』 10章:投薬⑥ 処方せん				
	第26回	『4部 点数算定の原則』 11章:投薬⑥ 処方せん				
	第27回	『4部 点数算定の原則』 12章:投薬⑥ 処方せん				
	第28回	『4部 点数算定の原則』 6章:処置③ 一般処置				
	第29回	『4部 点数算定の原則』 6章:処置④ 救急処置				
第30回	『4部 点数算定の原則』 6章:処置⑤ 皮膚科処置泌尿器科処置、産婦人科処置、眼科処置、耳鼻咽喉科処置					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	前期	
科目名	医療事務(医科) I	授業形態	講義	単位数	10 単位	
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関での勤務経験から、保険知識・点数算定・レセプト作成を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 医療事務管理士(医科)及び診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の取得。					
授業概要	1) 医療事務に必要とされる、医療保障制度～公費負担医療の診療報酬算定とレセプト作成の知識を身に付ける。 2) 進度の早い授業展開となる。集中力及び家庭学習の取り組み姿勢が重要といえる。 3) 教材が多いので忘れ物に注意すること。					
テキスト	診療点数早見表(医学通信社)、テキスト1 医療保険制度、テキスト2 算定とレセプト(上)、テキスト3 算定とレセプト(下)、テキスト4 トレーニングブック、テキスト5 サポートブック、薬価表、学習レポート集(株式会社ソラスト)					
目標検定	医療事務管理士(医科)、診療報酬請求事務能力認定試験	目標合格率	100%			
授業計画	第31回	『4部 点数算定の原則』 6章:処置⑥ 整形外科的処置、栄養処置、整形外科的処置、ギプス				
	第32回	『4部 点数算定の原則』 6章:処置⑦ ギプス				
	第33回	『4部 点数算定の原則』 7章:リハビリテーション①				
	第34回	『4部 点数算定の原則』 7章:リハビリテーション②				
	第35回	『4部 点数算定の原則』 8章:リハビリテーション②				
	第36回	『4部 点数算定の原則』 9章:リハビリテーション②				
	第37回	『4部 点数算定の原則』 10章:リハビリテーション②				
	第38回	『4部 点数算定の原則』 11章:リハビリテーション②				
	第39回	『4部 点数算定の原則』 12章:リハビリテーション②				
	第40回	『4部 点数算定の原則』 13章:リハビリテーション②				
	第41回	『4部 点数算定の原則』 14章:リハビリテーション②				
	第42回	『4部 点数算定の原則』 15章:リハビリテーション②				
	第43回	中間試験				
	第44回	『4部 点数算定の原則』 9章:病理診断①				
	第45回	『4部 点数算定の原則』 9章:病理診断②				
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度 上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	前期	
科目名	医療事務(医科) I	授業形態	講義	単位数	10 単位	
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関での勤務経験から、保険知識・点数算定・レセプト作成を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 医療事務管理士(医科)及び診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の取得。					
授業概要	1) 医療事務に必要とされる、医療保障制度～公費負担医療の診療報酬算定とレセプト作成の知識を身に付ける。 2) 進度の早い授業展開となる。集中力及び家庭学習の取り組み姿勢が重要といえる。 3) 教材が多いので忘れ物に注意すること。					
テキスト	診療点数早見表(医学通信社)、テキスト1 医療保険制度、テキスト2 算定とレセプト(上)、テキスト3 算定とレセプト(下)、テキスト4 トレーニングブック、テキスト5 サポートブック、薬価表、学習レポート集(株式会社ソラスト)					
目標検定	医療事務管理士(医科)、診療報酬請求事務能力認定試験	目標合格率	100%			
授業計画	第46回	『4部 点数算定の原則』 10章:手術① 創傷処理、小児創傷処理、皮膚切開術等				
	第47回	『4部 点数算定の原則』 10章:手術② 創傷処理、小児創傷処理、皮膚切開術等				
	第48回	『4部 点数算定の原則』 10章:手術③ 骨折非観血的整復術				
	第49回	『4部 点数算定の原則』 10章:手術④ ひょう疽手術、内視鏡的等				
	第50回	『4部 点数算定の原則』 11章:手術④ ひょう疽手術、内視鏡的等				
	第51回	『4部 点数算定の原則』 12章:手術④ ひょう疽手術、内視鏡的等				
	第52回	『4部 点数算定の原則』 13章:手術④ ひょう疽手術、内視鏡的等				
	第53回	『4部 点数算定の原則』 14章:手術④ ひょう疽手術、内視鏡的等				
	第54回	『4部 点数算定の原則』 15章:手術④ ひょう疽手術、内視鏡的等				
	第55回	『4部 点数算定の原則』 16章:手術④ ひょう疽手術、内視鏡的等				
	第56回	『4部 点数算定の原則』 17章:手術④ ひょう疽手術、内視鏡的等				
	第57回	『4部 点数算定の原則』 18章:手術④ ひょう疽手術、内視鏡的等				
	第58回	『4部 点数算定の原則』 12章:画像診断④ 乳房撮影、読影診断				
	第59回	『4部 点数算定の原則』 12章:画像診断⑤ 併施、2法以上、読影				
第60回	『4部 点数算定の原則』 12章:画像診断⑥ CT、MRI					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	前期	
科目名	医療事務(医科) I	授業形態	講義	単位数	10 単位	
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関での勤務経験から、保険知識・点数算定・レセプト作成を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 医療事務管理士(医科)及び診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の取得。					
授業概要	1) 医療事務に必要とされる、医療保障制度～公費負担医療の診療報酬算定とレセプト作成の知識を身に付ける。 2) 進度の早い授業展開となる。集中力及び家庭学習の取り組み姿勢が重要といえる。 3) 教材が多いので忘れ物に注意すること。					
テキスト	診療点数早見表(医学通信社)、テキスト1 医療保険制度、テキスト2 算定とレセプト(上)、テキスト3 算定とレセプト(下)、テキスト4 トレーニングブック、テキスト5 サポートブック、薬価表、学習レポート集(株式会社ソラスト)					
目標検定	医療事務管理士(医科)、診療報酬請求事務能力認定試験	目標合格率	100%			
授業計画	第61回	『4部 点数算定の原則』 12章:画像診断⑦ 核医学診断				
	第62回	『4部 点数算定の原則』 13章:精神科専門療法、放射線治療				
	第63回	『4部 点数算定の原則』 14章:入院① 入院基本料、入院基本料等加算				
	第64回	『4部 点数算定の原則』 14章:入院② 入院基本料、入院基本料等加算				
	第65回	『4部 点数算定の原則』 15章:入院② 入院基本料、入院基本料等加算				
	第66回	『4部 点数算定の原則』 16章:入院② 入院基本料、入院基本料等加算				
	第67回	『4部 点数算定の原則』 17章:入院② 入院基本料、入院基本料等加算				
	第68回	『4部 点数算定の原則』 18章:入院② 入院基本料、入院基本料等加算				
	第69回	『4部 点数算定の原則』 19章:入院② 入院基本料、入院基本料等加算				
	第70回	『4部 点数算定の原則』 20章:入院② 入院基本料、入院基本料等加算				
	第71回	『4部 点数算定の原則』 21章:入院② 入院基本料、入院基本料等加算				
	第72回	『4部 点数算定の原則』 22章:入院② 入院基本料、入院基本料等加算				
	第73回	レセプト作成・点検④				
	第74回	レセプト作成・点検⑤				
	第75回	レセプト作成・点検⑥				
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	前期		
科目名	医療事務(医科) I	授業形態	講義	単位数	10 単位		
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保険医療機関での勤務経験から、保険知識・点数算定・レセプト作成を教授する。						
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 医療事務管理士(医科)及び診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の取得。						
授業概要	1) 医療事務に必要とされる、医療保障制度～公費負担医療の診療報酬算定とレセプト作成の知識を身に付ける。 2) 進度の早い授業展開となる。集中力及び家庭学習の取り組み姿勢が重要といえる。 3) 教材が多いので忘れ物に注意すること。						
テキスト	診療点数早見表(医学通信社)、テキスト1 医療保険制度、テキスト2 算定とレセプト(上)、テキスト3 算定とレセプト(下)、テキスト4 トレーニングブック、テキスト5 サポートブック、薬価表、学習レポート集(株式会社ソラスト)						
目標検定	医療事務管理士(医科)、診療報酬請求事務能力認定試験	目標合格率	100%				
授業計画	第76回	レセプト作成・点検⑦					
	第77回	夏休み課題○付け					
	第78回	医事管対策					
	第79回	医事管対策					
	第80回	医事管対策					
	第81回	医事管対策					
	第82回	医事管対策					
	第83回	医事管対策					
	第84回	医事管対策					
	第85回	医事管対策					
	第86回	医事管対策					
	第87回	医事管対策					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施	授業時数の2/3以上の出席	総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
	平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度			50%	25%	10%	15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期		
科目名	医療事務(医科)Ⅱ	授業形態	演習	単位数	7単位		
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	診療所の勤務経験から、診療報酬算定、レセプト作成を教授する。						
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の取得。						
授業概要	1) 診療報酬請求事務能力認定試験に照準を合わせた授業展開となる。 2) 試験攻略としては学科問題がポイントとなるため、読解力と資料検索のスピードに重点を置く。 3) 読解力・資料検索は日々の課題を積み重ねていかなければ合格には至らない。 4) 解説を聞き逃さないことが重要である。						
テキスト	診療点数早見表、医事関連法の基礎知識、受験対策と予想問題集(医学通信社)、テキスト1～3、サポートブック等						
目標検定	診療報酬請求事務能力認定試験(医科)	目標合格率	100%				
授業計画	第1回	シラバス説明、スケジュール説明、試験概要説明、レセプトの書き方1～4					
	第2回	レセプトの書き方続き5～7					
	第3回	レセプトの書き方続き8～11					
	第4回	レセプトの書き方続き12、No.1、2					
	第5回	レセプトの書き方続き、No.1、2解答					
	第6回	画像診断管理加算、検体検査管理加算、No.3、12(検管、画管)					
	第7回	No.3、12解説、手術前医学管理、No.36(手前)					
	第8回	No.36解説、手術後医学管理料、No.28(手後)					
	第9回	No.28解説、薬剤管理指導料、入院加算、No.31(薬管)					
	第10回	No.31解説、レセプト作成(社会保険研究所)演習1、2(外来)					
	第11回	演習1、2					
	第12回	演習1、2解説、レセプト作成(社会保険研究所)演習3、4(外来)					
	第13回	演習3、4解説、レセプト作成(社会保険研究所)演習5、6(外来)					
	第14回	演習5、6解説、レセプト作成(社会保険研究所)演習8(入院)					
	第15回	演習8解説、レセプト作成(社会保険研究所)演習9(入院)					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施	授業時数の2/3以上の出席	総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
	平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度			50%	25%	10%	15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期
科目名	医療事務(医科)Ⅱ	授業形態	演習	単位数	7単位
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○		
実務経験教員の経歴	診療所の勤務経験から、診療報酬算定、レセプト作成を教授する。				
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の取得。				
授業概要	1) 診療報酬請求事務能力認定試験に照準を合わせた授業展開となる。 2) 試験攻略としては学科問題がポイントとなるため、読解力と資料検索のスピードに重点を置く。 3) 読解力・資料検索は日々の課題を積み重ねていかなければ合格には至らない。 4) 解説を聞き逃さないことが重要である。				
テキスト	診療点数早見表、医事関連法の基礎知識、受験対策と予想問題集(医学通信社)、テキスト1～3、サポートブック等				
目標検定	診療報酬請求事務能力認定試験(医科)	目標合格率	100%		
授業計画	第16回	演習9解説、レセプト作成(社会保険研究所)演習10(入院)			
	第17回	演習10解説、レセプト作成(社会保険研究所)演習7(外来)			
	第18回	演習7解説、レセプト作成、(日本能率協会)外来①、入院①			
	第19回	外来①、入院①解説、レセプト作成、(日本能率協会)外来③			
	第20回	外来③解説、レセプト作成、(日本能率協会)入院④			
	第21回	入院④解説、レセプト作成、(日本能率協会)外来⑤、入院②			
	第22回	外来⑤、入院②解説、レセプト作成、(日本能率協会)外来②			
	第23回	外来②解説、レセプト作成、(日本能率協会)外来④			
	第24回	外来④解説、レセプト作成、(日本能率協会)入院③			
	第25回	入院③解説、レセプト作成、(日本能率協会)入院⑤、(医学通信社)問2			
	第26回	入院⑤、問2解説、レセプト作成(医学通信社)問2、5			
	第27回	問2、5解説、レセプト作成(医学通信社)問1、4			
	第28回	問1、4解説、レセプト作成(医学通信社)問3、6			
第29回	診療報酬過去問題(外来)				
第30回	診療報酬過去問題(外来)				
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10% 出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する					

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期		
科目名	医療事務(医科)Ⅱ	授業形態	演習	単位数	7単位		
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	診療所の勤務経験から、診療報酬算定、レセプト作成を教授する。						
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の取得。						
授業概要	1) 診療報酬請求事務能力認定試験に照準を合わせた授業展開となる。 2) 試験攻略としては学科問題がポイントとなるため、読解力と資料検索のスピードに重点を置く。 3) 読解力・資料検索は日々の課題を積み重ねていかなければ合格には至らない。 4) 解説を聞き逃さないことが重要である。						
テキスト	診療点数早見表、医事関連法の基礎知識、受験対策と予想問題集(医学通信社)、テキスト1～3、サポートブック等						
目標検定	診療報酬請求事務能力認定試験(医科)	目標合格率	100%				
授業計画	第31回	診療報酬過去問題(外来)					
	第32回	診療報酬過去問題(外来)					
	第33回	診療報酬過去問題(外来)					
	第34回	診療報酬過去問題(外来)					
	第35回	診療報酬過去問題(入院)					
	第36回	診療報酬過去問題(入院)					
	第37回	診療報酬過去問題(入院)					
	第38回	診療報酬過去問題(入院)					
	第39回	診療報酬過去問題(外来・入院)					
	第40回	診療報酬過去問題(外来・入院)					
	第41回	診療報酬過去問題(外来・入院)					
	第42回	診療報酬過去問題(外来・入院)					
	第43回	診療報酬過去問題(外来・入院)					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施	授業時数の2/3以上の出席	総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
	平常評価: 課題提出物の状況・確認テスト・授業態度			50%	25%	10%	15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期	
科目名	医療事務(医科)Ⅱ	授業形態	演習	単位数	7単位	
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関の勤務経験から、診療報酬算定、レセプト作成を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 医療事務審査技能試験の取得。					
授業概要	1) 診療報酬請求事務能力認定試験に照準を合わせた授業展開となる。 2) 試験攻略としては学科問題がポイントとなるため、読解力と資料検索のスピードに重点を置く。 3) 読解力・資料検索は日々の課題を積み重ねていかなければ合格には至らない。 4) 解説を聞き逃さないことが重要である。					
テキスト	診療点数早見表、医事関連法の基礎知識、テキスト1～3、サポートブック 等					
目標検定	医療事務審査技能試験	目標合格率	100%			
授業計画	第44回	メディカルクラーク説明・練習問題				
	第45回	練習問題カルテ1、2(外来)				
	第46回	練習問題カルテ3、4(外来)				
	第47回	練習問題カルテ5、6、7(外来)				
	第48回	練習問題カルテ8、9、10(外来)				
	第49回	練習問題カルテ11、12、13(外来)				
	第50回	練習問題カルテ14、15(外来)				
	第51回	練習問題カルテ1、2(入院)				
	第52回	練習問題カルテ3、4(入院)				
	第53回	練習問題カルテ5(入院)				
	第54回	メディカルクラーク(点検)過去問題				
	第55回	メディカルクラーク(点検)過去問題				
	第56回	メディカルクラーク(点検)過去問題				
	第57回	メディカルクラーク(点検)過去問題				
第58回	メディカルクラーク(点検)過去問題					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価: 課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期	
科目名	医療事務(医科)Ⅱ	授業形態	演習	単位数	7単位	
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関の勤務経験から、診療報酬算定、レセプト作成を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 医療事務審査技能試験の取得。					
授業概要	1) 診療報酬請求事務能力認定試験に照準を合わせた授業展開となる。 2) 試験攻略としては学科問題がポイントとなるため、読解力と資料検索のスピードに重点を置く。 3) 読解力・資料検索は日々の課題を積み重ねていかなければ合格には至らない。 4) 解説を聞き逃さないことが重要である。					
テキスト	診療点数早見表、医事関連法の基礎知識、テキスト1～3、サポートブック 等					
目標検定	医療事務審査技能試験	目標合格率	100%			
授業計画	第59回	メディカルクラーク(点検)過去問題				
	第60回					
	第61回					
	第62回					
	第63回					
	第64回					
	第65回					
	第66回					
	第67回					
	第68回					
	第69回					
	第70回					
	第71回					
第72回						
第73回						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価: 課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期		
科目名	医療事務応用	授業形態	講義	単位数	1単位		
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	診療所での勤務経験から、現場で求められる医療事務像について実践的な指導を行う。						
授業のねらい (到達目標)	医療事務技能審査試験の取得						
授業概要	医療従事者に必要な知識を深め、現場ですぐに実務に活かせることを目指す。						
テキスト	配布資料						
授業計画	第1回	受付窓口業務の役割／インフォームドコンセント／患者心理					
	第2回	接遇とマナーについての心構え／電話応対／言葉遣い・接遇用語					
	第3回	基礎知識 ケーススタディー1／練習問題1・2					
	第4回	基礎知識 ケーススタディー2／練習問題3・4					
	第5回	基礎知識 ケーススタディー3／練習問題5・6					
	第6回	基礎知識 ケーススタディー4／練習問題7・8					
	第7回	基礎知識 ケーススタディー5／練習問題9・10					
	第8回	基礎知識 ケーススタディー6／練習問題11・12					
	第9回						
	第10回						
	第11回						
	第12回						
	第13回						
	第14回						
	第15回						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価: 課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末 75%	中間 —	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する ◇医療事務技能審査試験(実技 I) 試験時間 50分(記述試験 2問)							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	前期
科目名	医療事務演習(医科) I	授業形態	演習	単位数	3単位
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○		
実務経験教員の経歴	保険医療機関の勤務経験から、保険知識・点数算定・レセプト作成を教授する。				
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 医療事務管理士(医科)及び診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の取得。				
授業概要	1) 医療事務に必要とされる、医療保障制度～公費負担医療の診療報酬算定とレセプト作成の知識を身に付ける。 2) 進度の早い授業展開となる。集中力及び家庭学習の取り組み姿勢が重要といえる。 3) 教材が多いので忘れ物に注意すること。				
テキスト	診療点数早見表(医学通信社)、テキスト1 医療保険制度、テキスト2 算定とレセプト(上)、テキスト3 算定とレセプト(下)、テキスト4 トレーニングブック、テキスト5 サポートブック、薬価表、学習レポート集(株式会社ソラスト)				
目標検定	医療事務管理士(医科)、診療報酬請求事務能力認定試験	目標合格率	100%		
授業計画	第1回	保険制度1			
	第2回	保険制度2			
	第3回	保険者番号組合せ問題、保険制度3			
	第4回	保険制度4			
	第5回	医学管理、カルテ作成			
	第6回	カルテ作成			
	第7回	GW課題解説			
	第8回	第1回レポート			
	第9回	トレーニング1号、2号			
	第10回	トレーニング3号			
	第11回	トレーニング4号			
	第12回	トレーニング5号			
	第13回	トレーニング6号			
	第14回	トレーニング7、8号			
	第15回	トレーニング9号			
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価: 課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 0% 中間 75% 平常 10% 出欠 15%	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する	

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	前期		
科目名	医療事務演習(医科) I	授業形態	演習	単位数	3単位		
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保険医療機関の勤務経験から、保険知識・点数算定・レセプト作成を教授する。						
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 医療事務管理士(医科)及び診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の取得。						
授業概要	1) 医療事務に必要とされる、医療保障制度～公費負担医療の診療報酬算定とレセプト作成の知識を身に付ける。 2) 進度の早い授業展開となる。集中力及び家庭学習の取り組み姿勢が重要といえる。 3) 教材が多いので忘れ物に注意すること。						
テキスト	診療点数早見表(医学通信社)、テキスト1 医療保険制度、テキスト2 算定とレセプト(上)、テキスト3 算定とレセプト(下)、テキスト4 トレーニングブック、テキスト5 サポートブック、薬価表、学習レポート集(株式会社ソラスト)						
目標検定	医療事務管理士(医科)、診療報酬請求事務能力認定試験	目標合格率	100%				
授業計画	第16回	確認テスト1、トレーニング10号					
	第17回	トレーニング11号					
	第18回	トレーニング12号					
	第19回	確認テスト2、トレーニング13号、第3回レポート					
	第20回	トレーニング14号					
	第21回	トレーニング15号					
	第22回	確認テスト3、トレーニング16号					
	第23回	学科1、トレーニング17号					
	第24回	トレーニング18号					
	第25回	確認テスト4、トレーニング20号					
	第26回	学科2、トレーニング22号					
	第27回	トレーニング24号					
	第28回	確認テスト5、第4回レポート					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施	授業時数の2/3以上の出席	総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
	平常評価: 課題提出物の状況・確認テスト・授業態度			0%	75%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	前期	
科目名	医療事務演習(医科) I	授業形態	演習	単位数	3単位	
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関の勤務経験から、保険知識・点数算定・レセプト作成を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	1) 医療事務の果たす役割や仕事内容をつかむ。 2) 医療事務管理士(医科)及び診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の取得。					
授業概要	1) 医療事務に必要とされる、医療保障制度～公費負担医療の診療報酬算定とレセプト作成の知識を身に付ける。 2) 進度の早い授業展開となる。集中力及び家庭学習の取り組み姿勢が重要といえる。 3) 教材が多いので忘れ物に注意すること。					
テキスト	診療点数早見表(医学通信社)、テキスト1 医療保険制度、テキスト2 算定とレセプト(上)、テキスト3 算定とレセプト(下)、テキスト4 トレーニングブック、テキスト5 サポートブック、薬価表、学習レポート集(株式会社ソラスト)					
目標検定	医療事務管理士(医科)、診療報酬請求事務能力認定試験	目標合格率	100%			
授業計画	第31回	確認テスト6、トレーニング27号				
	第32回	学科4、トレーニング28号				
	第33回	トレーニング29号				
	第34回	確認テスト7、トレーニング30号				
	第35回	学科5、トレーニング31				
	第36回	トレーニング32				
	第37回	確認テスト8、トレーニング33号				
	第38回	学科6、トレーニング34号				
	第39回	第5回レポート				
	第40回					
	第41回					
	第42回					
	第43回					
第44回						
第45回						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価: 課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 0%	中間 75%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期		
科目名	医療事務演習(医科)Ⅱ	授業形態	演習	単位数	2単位		
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保健医療機関に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	診療報酬請求事務能力認定試験の合格 メディカルクラーク(医科)の合格						
授業概要	療養担当規則及び診療報酬算定の理解						
テキスト	診療報酬点数早見表、医療関連法規の完全知識						
授業計画	第1回	療養担当規則					
	第2回	医療保険制度					
	第3回	公費					
	第4回	入院 初再診					
	第5回	入院 初再診					
	第6回	入院時食事療養費 生活療養費					
	第7回	医学管理					
	第8回	在宅医療					
	第9回	投薬・注射					
	第10回	検査 病理診断					
	第11回	画像診断 処置					
	第12回	手術 麻酔					
	第13回	特定保険医療材料 リハビリテーション					
	第14回	放射線治療					
	第15回	精神科療法					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
			-	75%	10%	15%	
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期		
科目名	医療事務演習(医科)Ⅱ	授業形態	演習	単位数	2単位		
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保健医療機関に医療事務として勤務						
授業のねらい (到達目標)	秘書教育の資格取得を通し基礎的なマナーを身に付ける						
授業概要	療養担当規則及び診療報酬算定の理解						
テキスト	診療報酬点数早見表、医療関連法規の完全知識						
授業計画	第16回	介護保険制度					
	第17回	感染症					
	第18回	診療報酬過去問題					
	第19回	診療報酬過去問題					
	第20回	診療報酬過去問題					
	第21回	診療報酬過去問題					
	第22回	診療報酬過去問題					
	第23回	診療報酬過去問題					
	第24回	診療報酬過去問題					
	第25回	メディカルクラーク(学科)過去問題					
	第26回	メディカルクラーク(学科)過去問題					
	第27回	メディカルクラーク(学科)過去問題					
	第28回	メディカルクラーク(学科)過去問題					
第29回	メディカルクラーク(学科)過去問題						
第30回							
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
	平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度			-	75%	10%	15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	通年(前期)		
科目名	基礎医学 I	授業形態	講義	単位数	1単位		
担当教員	小林 佳子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	公立学校での養護教諭としての勤務経験から、基礎的な医学的知識を指導する。						
授業のねらい (到達目標)	医療従事者に必要な医学知識の理解						
授業概要	1)人体の構造や機能を理解し、医療事務に出題される疾患とのつながりを考える。 2)单元ごとに確認テストを行う。						
テキスト	医学入門(株式会社ソラスト)						
授業計画	第1回	オリエンテーション・人間のからだ					
	第2回	第1章 細胞・組織(健の定義・細胞・器官系)					
	第3回	第1章 細胞・組織(健の定義・細胞・器官系)					
	第4回	第1章 細胞・組織(健の定義・細胞・器官系)					
	第5回	第1章 細胞・組織(健の定義・細胞・器官系)					
	第6回	第1章 細胞・組織(疾患)					
	第7回	第1章 細胞・組織(疾患)					
	第8回	第1章 細胞・組織(疾患)					
	第9回	第2章 血液・リンパ・免疫(リンパの働き・疾患)					
	第10回	第2章 血液・リンパ・免疫(リンパの働き・疾患)					
	第11回	第2章 血液・リンパ・免疫(リンパの働き・疾患)					
	第12回	第3章 骨格・筋系(骨格系の構造②)					
	第13回	第3章 骨格・筋系(骨格系の構造②)					
	第14回	第4章 骨格・筋系(骨格系の疾患)					
	第15回	第4章 骨格・筋系(骨格系の疾患)					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する 用意するもの:医学入門・クリアファイル(A4サイズ)・ルーズリーフ(A4サイズ) ・はさみ・のり							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	通年(後期)		
科目名	基礎医学Ⅱ	授業形態	講義	単位数	1単位		
担当教員	小林 佳子	実務経験の有無		○			
実務経験教員の経歴	公立学校での養護教諭としての勤務経験から、基礎的な医学的知識を指導する。						
授業のねらい (到達目標)	医療従事者に必要な医学知識の理解						
授業概要	1)人体の構造や機能を理解し、医療事務に出題される疾患とのつながりを考える。 2)单元ごとに確認テストを行う。						
テキスト	医学入門(株式会社ソラスト)						
授業計画	第1回	第5章 消化器系(構造と働き)					
	第2回	第5章 消化器系(構造と働き)					
	第3回	第5章 消化器系(構造と働き)					
	第4回	第5章 消化器系(構造と働き)					
	第5回	第5章 消化器系(構造と働き)					
	第6回	第5章 消化器系(主な疾患)					
	第7回	第5章 消化器系(主な疾患)					
	第8回	第5章 消化器系(主な疾患)					
	第9回	第5章 消化器系(主な疾患)					
	第10回	第5章 消化器系(主な疾患)					
	第11回	第5章 消化器系(主な疾患)					
	第12回	第6章 呼吸器系(構造と働き)					
	第13回	第6章 呼吸器系(構造と働き)					
	第14回	第6章 呼吸器系(構造と働き)					
	第15回	第6章 呼吸器系(構造と働き)					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する 用意するもの:医学入門・クリアファイル(A4サイズ)・ルーズリーフ(A4サイズ) ・はさみ・のり							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	前期	
科目名	医事管(医科)演習	授業形態	演習	単位数	2単位	
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関での勤務経験から、保険知識・点数算定・レセプト作成を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	医療事務管理士(医科)合格					
授業概要	模擬問題、過去問題の演習を・解説を繰り返し試験当日に備える。					
テキスト	診療点数早見表(医学通信社)、テキスト1 医療保険制度、テキスト2 算定とレセプト(上)、テキスト3 算定とレセプト(下)、テキスト4 トレーニングブック、テキスト5 サポートブック、薬価表、学習レポート集(株式会社ソラスト)					
授業計画	第1回	模擬問題Ⅰ 演習				
	第2回	模擬問題Ⅰ 演習				
	第3回	模擬問題Ⅰ 解説				
	第4回	模擬問題Ⅱ 演習				
	第5回	模擬問題Ⅱ 演習				
	第6回	模擬問題Ⅱ 解説				
	第7回	模擬問題Ⅲ 演習				
	第8回	模擬問題Ⅲ 演習				
	第9回	模擬問題Ⅲ 解説				
	第10回	模擬問題Ⅳ 演習				
	第11回	模擬問題Ⅳ 演習				
	第12回	模擬問題Ⅳ 解説				
	第13回	模擬問題Ⅴ 演習				
	第14回	模擬問題Ⅴ 演習				
	第15回	模擬問題Ⅴ 解説				
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度 上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	前期		
科目名	医事管(医科)演習	授業形態	演習	単位数	2単位		
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	保険医療機関での勤務経験から、保険知識・点数算定・レセプト作成を教授する。						
授業のねらい (到達目標)	医療事務管理士(医科)合格						
授業概要	過去問題、過去問題の演習を・解説を繰り返し試験当日に備える。						
テキスト	診療点数早見表(医学通信社)、テキスト1 医療保険制度、テキスト2 算定とレセプト(上)、テキスト3 算定とレセプト(下)、テキスト4 トレーニングブック、テキスト5 サポートブック、薬価表、学習レポート集(株式会社ソラスト)						
授業計画	第16回	過去問題①演習					
	第17回	過去問題①演習					
	第18回	過去問題①解説					
	第19回	過去問題②演習					
	第20回	過去問題②演習					
	第21回	過去問題②解説					
	第22回	過去問題③演習					
	第23回	過去問題③演習					
	第24回	過去問題③解説					
	第25回	過去問題④演習					
	第26回	過去問題④演習					
	第27回	過去問題④解説					
	第28回	過去問題⑤演習					
	第29回	過去問題⑤演習					
第30回	過去問題⑤解説						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期	
科目名	診療報酬演習	授業形態	演習	単位数	2単位	
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関の勤務経験から、診療報酬算定、レセプト作成を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の合格。					
授業概要	過去問題の演習・解説を繰り返し行い、試験当日に備える。					
テキスト	診療点数早見表、医事関連法の基礎知識、受験対策と予想問題集(医学通信社)、テキスト1～3、サポートブック等					
目標検定	診療報酬請求事務能力認定試験(医科)	目標合格率	100%			
授業計画	第1回	過去問題①演習				
	第2回	過去問題①演習				
	第3回	過去問題①解説				
	第4回	過去問題②演習				
	第5回	過去問題②演習				
	第6回	過去問題②解説				
	第7回	過去問題③演習				
	第8回	過去問題③演習				
	第9回	過去問題③解説				
	第10回	過去問題④演習				
	第11回	過去問題④演習				
	第12回	過去問題④解説				
	第13回	過去問題⑤演習				
	第14回	過去問題⑤演習				
	第15回	過去問題⑤解説				
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 0%	中間 75%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期	
科目名	診療報酬演習	授業形態	演習	単位数	2単位	
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関の勤務経験から、診療報酬算定、レセプト作成を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	診療報酬請求事務能力認定試験(医科)の合格。					
授業概要	過去問題の演習・解説を繰り返し行い、試験当日に備える。					
テキスト	診療点数早見表、医事関連法の基礎知識、受験対策と予想問題集(医学通信社)、テキスト1～3、サポートブック等					
目標検定	診療報酬請求事務能力認定試験(医科)	目標合格率	100%			
授業計画	第16回	過去問題⑥演習				
	第17回	過去問題⑥演習				
	第18回	過去問題⑥解説				
	第19回	過去問題⑦演習				
	第20回	過去問題⑦演習				
	第21回	過去問題⑦解説				
	第22回	過去問題⑧演習				
	第23回	過去問題⑧演習				
	第24回	過去問題⑧解説				
	第25回	過去問題⑨演習				
	第26回	過去問題⑨演習				
	第27回	過去問題⑨解説				
	第28回	過去問題⑩演習				
	第29回	過去問題⑩演習				
第30回	過去問題⑩解説					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 0%	中間 75%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期	
科目名	メディカルクラーク演習	授業形態	演習	単位数	2単位	
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関の勤務経験から、診療報酬算定、レセプト作成を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	医療事務審査技能試験の合格。					
授業概要	模擬問題、過去問題の演習・解説を繰り返し行い、検定当日に備える。					
テキスト	診療点数早見表、医事関連法の基礎知識、受験対策と予想問題集(医学通信社)、テキスト1～3、サポートブック等					
目標検定	医療事務審査技能試験	目標合格率	100%			
授業計画	第1回	模擬問題A演習				
	第2回	模擬問題A演習				
	第3回	模擬問題A解説				
	第4回	模擬問題B演習				
	第5回	模擬問題B演習				
	第6回	模擬問題B解説				
	第7回	模擬問題C演習				
	第8回	模擬問題C演習				
	第9回	模擬問題C解説				
	第10回	模擬問題D演習				
	第11回	模擬問題D演習				
	第12回	模擬問題D解説				
	第13回	模擬問題E演習				
	第14回	模擬問題E演習				
	第15回	模擬問題E解説				
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 0%	中間 75%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期		
科目名	メディカルクラーク演習	授業形態	演習	単位数	2単位		
担当教員	渡邊 しのぶ	実務経験の有無		○			
実務経験教員の経歴	保険医療機関の勤務経験から、診療報酬算定、レセプト作成を教授する。						
授業のねらい (到達目標)	医療事務審査技能試験の合格。						
授業概要	模擬問題、過去問題の演習・解説を繰り返し行い、検定当日に備える。						
テキスト	診療点数早見表、医事関連法の基礎知識、受験対策と予想問題集(医学通信社)、テキスト1～3、サポートブック等						
目標検定	医療事務審査技能試験		目標合格率	100%			
授業計画	第16回	模擬問題①演習					
	第17回	模擬問題①演習					
	第18回	模擬問題①解説					
	第19回	模擬問題②演習					
	第20回	模擬問題②演習					
	第21回	模擬問題②解説					
	第22回	模擬問題③演習					
	第23回	模擬問題③演習					
	第24回	模擬問題③解説					
	第25回	模擬問題④演習					
	第26回	模擬問題④演習					
	第27回	模擬問題④解説					
	第28回	模擬問題⑤演習					
	第29回	模擬問題⑤演習					
第30回	模擬問題⑤解説						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
	平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度			0%	75%	10%	15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	前期		
科目名	秘書教育 I	授業形態	講義	単位数	2 単位		
担当教員	南波章子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	ビジネス能力検定に向けた授業の実施、広告業・販売業における顧客対応						
授業のねらい (到達目標)	秘書教育の資格取得を通し基礎的なマナーを身に付ける						
授業概要	秘書検定2級の取得を目指し、試験問題の理解を深める						
テキスト	秘書検定2級集中講義、クリアテスト						
授業計画	第1回	必要とされる資質					
	第2回	必要とされる資質					
	第3回	必要とされる資質					
	第4回	職務知識					
	第5回	職務知識					
	第6回	職務知識					
	第7回	職務知識					
	第8回	職務知識					
	第9回	一般知識					
	第10回	一般知識					
	第11回	一般知識					
	第12回	一般知識					
	第13回	一般知識					
	第14回	期末試験対策					
	第15回	期末試験対策					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期		
科目名	秘書教育Ⅱ	授業形態	講義	単位数	2単位		
担当教員	南波章子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	ビジネス能力検定に向けた授業の実施、広告業・販売業における顧客対応。						
授業のねらい (到達目標)	秘書教育の資格取得を通し基礎的なマナーを身に付ける						
授業概要	秘書検定2級の取得を目指し、試験問題の理解を深める						
テキスト	秘書検定2級集中講義、クリアテスト						
授業計画	第1回	マナー接遇					
	第2回	マナー接遇					
	第3回	マナー接遇					
	第4回	マナー接遇					
	第5回	マナー接遇					
	第6回	技能					
	第7回	技能					
	第8回	技能					
	第9回	技能					
	第10回	技能					
	第11回	技能					
	第12回	技能					
	第13回	技能					
	第14回	検定過去問題・解説					
	第15回	検定過去問題・解説					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期		
科目名	秘書教育Ⅱ	授業形態	講義	単位数	2単位		
担当教員	南波章子	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	ビジネス能力検定に向けた授業の実施、広告業・販売業における顧客対応。						
授業のねらい (到達目標)	秘書教育の資格取得を通し基礎的なマナーを身に付ける						
授業概要	秘書検定2級の取得を目指し、試験問題の理解を深める						
テキスト	秘書検定2級集中講義、クリアテスト						
授業計画	第16回	検定過去問題・解説					
	第17回	検定過去問題・解説					
	第18回	検定過去問題・解説					
	第19回	検定過去問題・解説					
	第20回	検定過去問題・解説					
	第21回	検定過去問題・解説					
	第22回	検定過去問題・解説					
	第23回	検定過去問題・解説					
	第24回	検定過去問題・解説					
	第25回	検定過去問題・解説					
	第26回	検定過去問題・解説					
	第27回	検定過去問題・解説					
	第28回	検定過去問題・解説					
第29回	期末試験対策						
第30回	期末試験対策						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	通年(前期)	
科目名	PC活用 I	授業形態	実技	単位数		
担当教員	金子憲史	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	テクノスクールから委託された職業訓練校でのPCインストラクター 官公庁の職員対象のPC研修					
授業のねらい (到達目標)	MOSに一回で合格する					
授業概要	模擬試験の演習を中心に行う。復習段階では、理解度が低い、ミスが多い機能を主に扱うようにする。試験範囲が広いので、問題文の記述からどの機能を使えばよいかの理解が大事になる。そのためには、問題文の記述に該当する操作を確実にやったことを自分自身で確認しながらすすめられるようになると望ましい。					
テキスト	よくわかるマスター MOS Word365&2019 対策テキスト&問題集					
授業計画	第1回	事前準備				
	第2回	事前準備				
	第3回	事前準備				
	第4回	模擬試験第2回実施				
	第5回	模擬試験第2回実施				
	第6回	模擬試験第2回実施、模擬試験第4回実施				
	第7回	模擬試験第4回実施				
	第8回	模擬試験第4回実施、模擬試験第3回実施				
	第9回	模擬試験第3回実施				
	第10回	模擬試験第3回実施				
	第11回	模擬試験第2回復習				
	第12回	模擬試験第4回復習				
	第13回	模擬試験第3回復習				
	第14回	模擬試験演習(授業時間内に2回分終了を目指す)				
	第15回	模擬試験演習(授業時間内に2回分終了を目指す)				
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度 上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	通年(前期)		
科目名	PC活用 I	授業形態	実技	単位数			
担当教員	金子憲史	実務経験の有無	○				
実務経験教員の経歴	テクノスクールから委託された職業訓練校でのPCインストラクター 官公庁の職員対象のPC研修						
授業のねらい (到達目標)	MOSに一回で合格する						
授業概要	模擬試験の演習を中心に行う。復習段階では、理解度が低い、ミスが多い機能を主に扱うようにする。試験範囲が広いので、問題文の記述からどの機能を使えばよいかの理解が大事になる。そのためには、問題文の記述に該当する操作を確実にやったことを自分自身で確認しながらすすめられるようになると望ましい。						
テキスト	よくわかるマスター MOS Word365&2019 対策テキスト&問題集						
授業計画	第16回	模擬試験演習(授業時間内に2回分終了を目指す)					
	第17回	模擬試験演習 (授業時間内に2回分終了かつ正解率80%以上を目指す)					
	第18回	模擬試験演習 (授業時間内に2回分終了かつ正解率80%以上を目指す)					
	第19回	模擬試験演習 (授業時間内に2回分終了かつ正解率80%以上を目指す)					
	第20回	模擬試験演習 (授業時間内に2回分終了かつ正解率80%以上を目指す)					
	第21回	模擬試験演習 (授業時間内に2回分終了かつ正解率80%以上を目指す)					
	第22回	模擬試験演習 (授業時間内に2回分終了かつ正解率80%以上を目指す)					
	第23回	模擬試験演習 (授業時間内に2回分終了かつ正解率80%以上を目指す)					
	第24回	前期中間試験					
	第25回	日経BP模擬試験演習					
	第26回	日経BP模擬試験演習					
	第27回	日経BP模擬試験演習					
	第28回	日経BP模擬試験演習					
	第29回	模擬試験演習 (正解率80%以上を目指す)					
第30回	模擬試験演習 (正解率80%以上を目指す)						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	通年(前期)									
科目名	PC活用 I	授業形態	実技	単位数										
担当教員	金子憲史	実務経験の有無	○											
実務経験教員の経歴	テクノスクールから委託された職業訓練校でのPCインストラクター 官公庁の職員対象のPC研修													
授業のねらい (到達目標)	MOSに一回で合格する													
授業概要	模擬試験の演習を中心に行う。復習段階では、理解度が低い、ミスが多い機能を主に扱うようにする。試験範囲が広いので、問題文の記述からどの機能を使えばよいかの理解が大事になる。そのためには、問題文の記述に該当する操作を確実にやったことを自分自身で確認しながらすすめられるようになってほしい。													
テキスト	よくわかるマスター MOS Word365&2019 対策テキスト&問題集													
授業計画	第31回	模擬試験演習 (正解率80%以上を目指す)												
	第32回	模擬試験演習 (正解率80%以上を目指す)												
	第33回	模擬試験演習 (ランダム試験で演習し、正解率80%以上を3回取得を目指す)												
	第34回	模擬試験演習 (ランダム試験で演習し、正解率80%以上を3回取得を目指す)												
	第35回	模擬試験演習 (ランダム試験で演習し、正解率80%以上を3回取得を目指す)												
	第36回	模擬試験演習 (ランダム試験で演習し、正解率80%以上を3回取得を目指す)												
	第37回	理解度チェックテスト												
	第38回	模擬試験演習 (ランダム試験で演習し、正解率80%以上を3回取得を目指す)												
	第39回	理解度チェックテスト解説												
	第40回													
	第41回													
	第42回													
	第43回													
	第44回													
	第45回													
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	<table border="1"> <tr> <th>期末</th> <th>中間</th> <th>平常</th> <th>出欠</th> </tr> <tr> <td>50%</td> <td>25%</td> <td>10%</td> <td>15%</td> </tr> </table>	期末	中間	平常	出欠	50%	25%	10%	15%	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する	
期末	中間	平常	出欠											
50%	25%	10%	15%											

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	通年(後期)		
科目名	PC活用Ⅱ	授業形態	実技	単位数	2単位		
担当教員	金子 憲史	実務経験の有無		○			
実務経験教員の経歴	テクノスクールでのパソコン技術指導						
授業のねらい (到達目標)	MOSに一回で合格する						
授業概要	模擬試験の演習を中心に行う。読解力が必要な考えさせる問題が多いので、考える力を養いながら進めることを目指す。試験範囲が広く、問題文の記述からどの機能を使えばよいかの理解が大事になるので問題文の記述に該当する操作を確実にやったことを自分自身で確認しながらすすめられるようになることを望ましい。						
テキスト	よくわかるマスター MOS Excel2016 対策テキスト&問題集						
授業計画	第1回	ガイダンス、Lesson55改題					
	第2回	Lesson61、Lesson81改題					
	第3回	日経BP模擬試験第1回1～4解説					
	第4回	日経BP模擬試験第1回5～7解説					
	第5回	日経BP模擬試験第2回1～5、7解説					
	第6回	日経BP模擬試験第2回6解説 日経BP模擬試験第1回1～5、7復習					
	第7回	日経BP模擬試験第1回6復習 日経BP模擬試験第2回復習					
	第8回	分野別演習(出題範囲1～5)					
	第9回	分野別演習(出題範囲1～5)					
	第10回	分野別演習(出題範囲1～5)					
	第11回	模擬試験演習					
	第12回	模擬試験演習					
	第13回	後期中間試験実施					
	第14回	日経BP模擬試験第3回1～6解説					
	第15回	日経BP模擬試験第3回7解説 日経BP模擬試験第4回1～5解説					
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	期末	中間	平常	出欠
				50%	25%	10%	15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する							

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	通年(後期)									
科目名	PC活用Ⅱ	授業形態	実習	単位数	2単位									
担当教員	金子 憲史	実務経験の有無	○											
実務経験教員の経歴	テクノスクールでのパソコン技術指導													
授業のねらい (到達目標)	MOSに一回で合格する													
授業概要	模擬試験の演習を中心に行う。読解力が必要な考えさせる問題が多いので、考える力を養いながら進めることを目指す。試験範囲が広く、問題文の記述からどの機能を使えばよいかの理解が大事になるので問題文の記述に該当する操作を確実にやったことを自分自身で確認しながらすすめられるようになることを望ましい。													
テキスト	よくわかるマスター MOS Excel2016 対策テキスト&問題集													
授業計画	第16回	日経BP模擬試験第4回6～7解説 日経BP模擬試験第3回1～5復習												
	第17回	日経BP模擬試験第3回6～7解説 模擬試験演習												
	第18回	日経BP模擬試験第4回1～5復習												
	第19回	日経BP模擬試験第4回6～7復習 模擬試験演習												
	第20回	模擬試験演習												
	第21回	理解度チェックテスト												
	第22回	日経BP模擬試験第5回解説												
	第23回	日経BP模擬試験第5回復習												
	第24回	模擬試験演習												
	第25回	模擬試験演習												
	第26回	追加抜粋問題演習												
	第27回	追加抜粋問題演習												
	第28回	追加抜粋問題演習＋模擬試験演習												
	第29回	追加抜粋問題演習＋模擬試験演習												
第30回	追加抜粋問題演習＋模擬試験演習													
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価:課題提出物の状況・確認テスト・授業態度		総合評価 算出基準	<table border="1"> <tr> <th>期末</th> <th>中間</th> <th>平常</th> <th>出欠</th> </tr> <tr> <td>50%</td> <td>25%</td> <td>10%</td> <td>15%</td> </tr> </table>	期末	中間	平常	出欠	50%	25%	10%	15%	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する	
期末	中間	平常	出欠											
50%	25%	10%	15%											

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期
科目名	医事コンピューター	授業形態	演習	単位数	2単位
担当教員	小熊 亜沙子	実務経験の有無	○		
実務経験教員の経歴	保険医療機関の勤務経験から、レセプトコンピューターの操作を教授する。				
授業のねらい (到達目標)	1) 個人情報を扱う責任感を身に付け、会計操作の流れを理解する。 2) レセプトコンピューター操作の習得。				
授業概要	1) 各伝票から医事会計の内容を読み取り、正しい会計操作を行う。 2) パソコン操作のスキル、スピード、正確さが求められる。				
テキスト	技能認定問題集コンピューター医科・問題編/解答編				
目標検定	医事オペレーター技能認定試験	目標合格率	100%		
授業計画	第1回	医事Navi操作について、患者登録、病名登録			
	第2回	初再診、医学管理、投薬			
	第3回	注射、在宅			
	第4回	処置、検査			
	第5回	手術、麻酔			
	第6回	画像			
	第7回	<中間試験>伝票問題 外来2枚			
	第8回	その他(在宅、リハビリ、精神)			
	第9回	伝票問題 外来2枚			
	第10回	伝票問題 外来2枚			
	第11回	伝票問題 外来2枚			
	第12回	入院			
	第13回	入院			
	第14回	伝票問題 外来2枚、入院1枚			
	第15回	伝票問題 外来2枚、入院1枚			
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価: 課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 50% 中間 25% 平常 10% 出欠 15%	上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する	

授業概要(シラバス)

新潟こども医療専門学校

対象学科	医療事務総合学科	実施学年	1学年	開講期	後期	
科目名	医事コンピューター	授業形態	実習	単位数	2単位	
担当教員	小熊 亜沙子	実務経験の有無	○			
実務経験教員の経歴	診療所の勤務経験から、レセプトコンピューターの操作を教授する。					
授業のねらい (到達目標)	1) 個人情報扱う責任感を身に付け、会計操作の流れを理解する。 2) レセプトコンピューター操作の習得。					
授業概要	1) 各伝票から医事会計の内容を読み取り、正しい会計操作を行う。 2) パソコン操作のスキル、スピード、正確さが求められる。					
テキスト	技能認定問題集コンピューター医科・問題編/解答編					
目標検定	医事オペレーター技能認定試験	目標合格率	100%			
授業計画	第16回	伝票問題 外来2枚、入院1枚				
	第17回	伝票問題 外来3枚				
	第18回	伝票問題 外来3枚、入院1枚				
	第19回	伝票問題 外来3枚、入院1枚				
	第20回	伝票問題 外来3枚、入院1枚				
	第21回	伝票問題 外来3枚、入院1枚				
	第22回					
	第23回					
	第24回					
	第25回					
	第26回					
	第27回					
	第28回					
第29回						
第30回						
単位認定 ・ 評価方法	期末試験の実施 授業時数の2/3以上の出席 平常評価: 課題提出物の状況・確認テスト・授業態度	総合評価 算出基準	期末 50%	中間 25%	平常 10%	出欠 15%
上記の評価の結果、総合評価算出基準によりC認定以上の者を単位認定する						